

品川支部嚴詞反對(交渉二回貫徹) 世田谷支部謝職勸告
反對(交渉二回貫徹)
以上の外淀橋支部問題、名古屋中央支部問題、等の外廣島

土生支部始め各支部の待遇改善に關する要求問題は別記載
に付き省略す。

會計報告

本年度の會費納入成績は一、二の支部を除く外、至つて良好なる成績を得た。削減豫算に依る幾多の諸問題に當りし
て活潑なる行動を敢行し得たのも其の活動の原動力たる會費の良好なる納入成績に與る處が多かつたのである。

本年度會計支出の第一位は總同盟並に關東同盟會費の四、四六一、一五で次が人件費一、二〇〇、〇〇〇である、臨時費
七、一八、六〇が第三位にあるが之は貯金局問題、並に電話民營、人員整理反對、減俸問題等の支出及び機關紙補助費が
含んで居る昨年度支出に比し膨脹したるものは、交通費の三、二五、八九であるが今年度に於ける執行部の繁忙を裏書す
るものである、他の費目は昨年度と大差ない。

基金積立も第二回大會の決定に基き第八回、第九回の募集をなし、良好なる成績を得て、本年度積立四、三五、八五であ
る、貯金局問題に二、二四、五八を經常部へ支出して現在高八〇九、六三となる。

次に各支部の財政は他組合に比し少額なる會費にて相當困難なる事情にあるに拘らず着々と基金の積立が勵行されて各
支部を通じて、罷業基金積立總計額五、九一三、二〇で下谷支部の五、三三七、三九が最高である、勿論此の額は事業部、
共済部等支部事業基金は含まないのである。罷業基金と事業基金を別途に積立て、以つて健實なる進展を期さるゝ同志
の努力を觀ぶ事が出来る。

決算報告

一、總會計(昭和六年七月三十一日現在)

收入總計金七千六百拾九圓壹錢也

支出總計金七千五百九拾九圓六拾貳錢也

差引現高金拾九圓參拾九錢也

前年度越高金參百貳圓拾參錢也

次年度越高金參百貳圓拾參錢也

内譯

會費 六八五九、二三

加入金 一六〇、二〇

雜收 五九九、五八

計 七六一九、〇一

支出之部

交通費 三二五、八九

通信費 二二九、九二

文具費 三四、九二

半紙代 七五、八三

發送費 三〇、〇八

印刷費 四七、三〇

徵收代 一一四、二五

團體及雜費

臨時費 四一、七一

組織宣傳費 三〇九、六九

臨時費 七一八、八〇

雜費 五〇、〇八

積立 六〇、〇〇

人件費 二二〇、〇〇

總同盟及 四四六一、一五

關東同盟會費 七五九九、六二

計 七五九九、六二

一、基金會計(昭和六年八月三十一日現在)

前年度越高金五百八拾八圓參拾六錢也

本年度越高金四百參拾五圓八拾五錢也

支出(貯金局問題)金貳百拾四圓五拾八錢也

差引現在高金八百九圓六拾參錢也

右之通り相違之無候也

昭和六年八月三十一日

會計 當 清(印)

會長 赤松 克磨(印)

會計監査 林 正雄(印)

同 高橋民之助(印)

同 松井 義重(印)

同 小池 龍男(印)

五七